

**2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)**

2025年7月31日

上場会社名 株式会社 山陰合同銀行 上場取引所 東  
 コード番号 8381 URL <https://www.gogin.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 吉川 浩  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 高橋 毅 TEL 0852-55-1000  
 配当支払開始予定日 —  
 特定取引勘定設置の有無 無  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

**1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)**
**(1) 連結経営成績(累計)**

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	36,269	20.7	4,185	△36.3	3,222	△30.9
2025年3月期第1四半期	30,039	1.7	6,573	83.6	4,666	101.9

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 4,053百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 △4,853百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2026年3月期第1四半期	21	21	21	20
2025年3月期第1四半期	30	43	30	43

**(2) 連結財政状態**

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	8,363,437		311,948		3.7	
2025年3月期	8,549,438		312,568		3.6	

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 311,769百万円 2025年3月期 312,387百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

**2. 配当の状況**

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円	銭	円	銭	円
	—	24.00	—	24.00	48.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	28.00	—	28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

**3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)**

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	76,300	20.1	15,100	25.1	10,400	24.4	68	35
通期	163,100	20.5	30,400	13.7	21,000	12.0	138	03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料P.7「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期1Q	156,977,472株	2025年3月期	156,977,472株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	5,626,741株	2025年3月期	4,837,415株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期1Q	151,883,447株	2025年3月期1Q	153,285,882株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 2025年3月期及び2026年3月期1Qの期末自己株式数には、株式給付信託（BBT）が保有する当行株式数（いずれも781,300株）を含めております。

また、2025年3月期1Q及び2026年3月期1Qの期中平均株式数（四半期累計）を算定するにあたり、株式給付信託（BBT）が保有する当行株式の期中平均株式数（891,300株及び781,300株）を控除する自己株式数に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

添付資料の目次

<b>1. 当四半期決算に関する定性的情報</b> .....	<b>P. 2</b>
（1）連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
（3）連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
<b>2. 四半期連結財務諸表及び主な注記</b> .....	<b>3</b>
（1）四半期連結貸借対照表 .....	3
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） .....	7
（セグメント情報等の注記） .....	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） .....	9
（継続企業の前提に関する注記） .....	9
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） .....	9
<b>3. 決算補足説明資料</b> .....	<b>10</b>
（1）利益の状況（連結） .....	10
（2）利益の状況（単体） .....	11
（3）預金・貸出金・有価証券の状況（単体） .....	12
（4）金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況（連結） .....	13
（5）有価証券の評価損益の状況（連結） .....	13
（6）自己資本比率（国内基準） .....	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）連結経営成績に関する定性的情報

当行は、経営理念「地域の夢、お客様の夢をかなえる創造的なベストバンク」のもと、地域のリーディングバンクとして、「地域のお役に立つ」ことを基本方針として掲げております。

また、長期ビジョンを「No. 1の課題解決力で持続的に成長する広域地方銀行」と定め、地域・お客様の課題解決に貢献し、地域・お客様とともに持続的な成長を目指しております。加えて、サステナビリティ経営の実践、社会的インパクトの創出にも注力し、当期も積極的に事業支援活動や構造改革・人的資本戦略等を進めております。

当期の経営成績を前第1四半期と比較すると、資金利益は、預金金利の引上げにより預金利息は増加した一方で、貸出金利息や有価証券利息配当金も同様に増加したことなどから前年同期比で増加しました。経常利益はポートフォリオの一部見直しによる債券関係損益の減少を主因として前年同期比23億88百万円減少の41億85百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比14億44百万円減少の32億22百万円となりました。

セグメントごとの業績につきましては、「銀行業」で経常収益が前年同期比58億97百万円増加の316億98百万円、セグメント利益は前年同期比23億37百万円減少の42億26百万円となりました。また、「リース業」では、経常収益が前年同期比2億11百万円増加の42億36百万円、セグメント利益は前年同期比1億37百万円減少の△69百万円となり、クレジットカード業務等を行う「その他」では、経常収益が前年同期比1億53百万円増加の7億3百万円、セグメント利益は前年同期比47百万円増加の83百万円となりました。

### （2）連結財政状態に関する定性的情報

預金等（譲渡性預金を含む）は、個人・法人・公金の各部門で増加した一方で、金融機関部門において減少したことから、期中610億円減少し、6兆5,933億円となりました。

貸出金は、法人向け貸出で減少した一方で、個人・金融機関・地方公共団体向けともに増加したことから、期中48億円増加し、5兆1,043億円となりました。

有価証券は、収益性の低いファンドや短期運用目的の国債の売却等を行ったことなどにより、期中3,365億円減少し、1兆6,469億円となりました。

### （3）連結業績予想に関する定性的情報

2025年5月13日に公表した2026年3月期の中間期及び通期の業績見通しに変更はありません。

なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,220,745	1,406,250
コールローン及び買入手形	6,653	10,571
買入金銭債権	14,407	13,890
金銭の信託	5,000	5,000
有価証券	1,983,510	1,646,984
貸出金	5,099,488	5,104,316
外国為替	2,354	3,173
リース債権及びリース投資資産	30,702	30,767
その他資産	130,636	87,524
有形固定資産	34,992	35,292
無形固定資産	2,736	2,729
退職給付に係る資産	10,481	10,844
繰延税金資産	47,362	47,035
支払承諾見返	11,524	11,742
貸倒引当金	△51,084	△52,653
投資損失引当金	△74	△32
資産の部合計	8,549,438	8,363,437
<b>負債の部</b>		
預金	6,222,992	6,284,415
譲渡性預金	431,400	308,900
コールマネー及び売渡手形	663,276	633,671
債券貸借取引受入担保金	93,940	109,017
借入金	687,885	602,352
外国為替	143	241
その他負債	113,410	89,897
賞与引当金	947	—
退職給付に係る負債	7,821	7,729
株式給付引当金	446	481
役員退職慰労引当金	100	62
睡眠預金払戻損失引当金	151	134
その他の偶発損失引当金	792	805
繰延税金負債	17	16
再評価に係る繰延税金負債	2,020	2,020
支払承諾	11,524	11,742
負債の部合計	8,236,870	8,051,489

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
資本金	20,705	20,705
資本剰余金	22,292	22,292
利益剰余金	334,017	333,569
自己株式	△4,604	△5,603
株主資本合計	372,410	370,963
その他有価証券評価差額金	△71,967	△75,354
繰延ヘッジ損益	7,714	11,905
土地再評価差額金	2,072	2,072
退職給付に係る調整累計額	2,158	2,181
その他の包括利益累計額合計	△60,022	△59,194
新株予約権	30	28
非支配株主持分	150	150
純資産の部合計	312,568	311,948
負債及び純資産の部合計	8,549,438	8,363,437

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
経常収益	30,039	36,269
資金運用収益	19,358	26,022
(うち貸出金利息)	14,363	18,097
(うち有価証券利息配当金)	3,993	5,941
役務取引等収益	4,277	4,342
その他業務収益	4,144	4,664
その他経常収益	2,259	1,240
経常費用	23,466	32,083
資金調達費用	2,370	8,192
(うち預金利息)	650	5,256
役務取引等費用	1,245	1,406
その他業務費用	7,345	9,958
営業経費	10,226	10,488
その他経常費用	2,278	2,038
経常利益	6,573	4,185
特別利益	104	10
固定資産処分益	104	10
特別損失	2	14
固定資産処分損	2	1
減損損失	—	12
税金等調整前四半期純利益	6,674	4,181
法人税、住民税及び事業税	1,933	1,010
法人税等調整額	72	△54
法人税等合計	2,005	956
四半期純利益	4,668	3,225
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,666	3,222

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	4,668	3,225
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,499	△3,387
繰延ヘッジ損益	2,905	4,191
退職給付に係る調整額	71	23
その他の包括利益合計	△9,522	827
四半期包括利益	△4,853	4,053
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,857	4,049
非支配株主に係る四半期包括利益	4	3



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の処理)

一部の連結子会社の税金費用は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	25,666	3,984	29,651	389	30,041	△1	30,039
セグメント間の内部 経常収益	134	40	175	160	335	△335	—
計	25,801	4,025	29,827	550	30,377	△337	30,039
セグメント利益	6,563	68	6,632	36	6,669	△96	6,573

- (注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。  
 2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業等を含んでおります。  
 3 外部顧客に対する経常収益の調整額△1百万円は、「リース業」の貸倒引当金戻入益であります。  
 4 セグメント利益の調整額△96百万円は、主にセグメント間取引消去によるものであります。  
 5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	31,538	4,191	35,729	540	36,269	—	36,269
セグメント間の内部 経常収益	159	45	205	163	369	△369	—
計	31,698	4,236	35,934	703	36,638	△369	36,269
セグメント利益又は損失(△)	4,226	△69	4,156	83	4,239	△54	4,185

- (注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。  
 2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業等を含んでおります。  
 3 セグメント利益又は損失の調整額△54百万円は、主にセグメント間取引消去によるものであります。  
 4 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「銀行業」において、事業用の建物・動産及び遊休資産に区分された土地・動産について、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては、12百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日)
減価償却費	779百万円	677百万円
のれん償却額	2百万円	2百万円

### 3. 決算補足説明資料

#### (1) 利益の状況（連結）

・連結ベースの経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の状況は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1)連結経営成績に関する定性的情報」に記載のとおりです。

	(単位：百万円)			(単位：百万円)
	前第1四半期 連結累計期間 (自2024年 4月 1日 至2024年 6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自2025年 4月 1日 至2025年 6月30日)	増 減	(参 考) 中間期予想計数 (自2025年 4月 1日 至2025年 9月30日)
経常収益	30,039	36,269	6,230	76,300
連結粗利益	16,818	15,471	△1,347	(進捗率 47.5%)
資金利益	16,987	17,829	842	
役務取引等利益	3,031	2,936	△95	
その他業務利益	△3,200	△5,294	△2,094	
うち債券関係損益	△966	△3,805	△2,839	
営業経費	10,226	10,488	262	
一般貸倒引当金繰入額 (A)	211	△93	△304	
不良債権処理額 (B)	2,034	1,998	△36	
貸出金償却	1	0	△1	
個別貸倒引当金繰入額	2,007	1,979	△28	
債権売却損	14	10	△4	
その他	11	8	△3	
貸倒引当金戻入益 (C)	-	-	-	
株式等関係損益	853	△78	△931	
その他	1,373	1,185	△188	
経常利益	6,573	4,185	△2,388	15,100
特別損益	101	△3	△104	(進捗率 27.7%)
税金等調整前四半期純利益	6,674	4,181	△2,493	
法人税、住民税及び事業税	1,933	1,010	△923	
法人税等調整額	72	△54	△126	
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	3	1	
親会社株主に帰属する四半期（中間）純利益	4,666	3,222	△1,444	10,400
				(進捗率 30.9%)
《参考》与信費用 (A) + (B) - (C)	2,245	1,904	△341	

(注) 1 「(参考)中間期予想計数(自2025年4月1日 至2025年9月30日)」は、2025年5月13日に公表したものです。

2 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(2) 利益の状況（単体）

- ・資金利益は、預金金利の引上げにより預金利息は増加した一方で、貸出金利息や有価証券利息配当金も同様に増加したことなどから前年同期比で増加しました。
- ・経常利益は、ポートフォリオの一部見直しによる債券関係損益の減少を主因として前年同期比23億37百万円減少の42億26百万円となりました。
- ・四半期純利益は、前年同期比13億49百万円減少の32億86百万円となりました。

	(単位：百万円)			(単位：百万円)
	前第1四半期累計期間 (自2024年 4月 1日 至2024年 6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2025年 4月 1日 至2025年 6月30日)	増 減	(参 考) 中間期予想計数 (自2025年 4月 1日 至2025年 9月30日)
経常収益	25,801	31,698	5,897	66,300
業務粗利益	16,324	14,794	△1,530	(進捗率 47.8%)
資金利益	17,098	17,964	866	
うち投資信託解約益	11	1,041	1,030	
役務取引等利益	2,768	2,596	△172	
その他業務利益	△3,543	△5,766	△2,223	
うち債券関係損益	△965	△3,805	△2,840	
経費(除く臨時費用処理分)	9,646	9,810	164	
うち人件費	4,688	4,953	265	
うち物件費	4,011	3,927	△84	
一般貸倒引当金繰入額 (A)	226	△123	△349	
業務純益	6,451	5,107	△1,344	
実質業務純益	6,677	4,984	△1,693	
コア業務純益	7,643	8,790	1,147	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	7,631	7,749	118	
臨時損益	113	△877	△990	
うち不良債権処理額 (B)	1,986	1,940	△46	
うち個別貸倒引当金繰入額	1,961	1,929	△32	
うち貸倒引当金戻入益 (C)	-	-	-	
うち株式等関係損益	847	△78	△925	
うち退職給付費用(臨時費用処理分)	102	33	△69	
経常利益	6,563	4,226	△2,337	14,800
特別損益	△0	△7	△7	(進捗率 28.5%)
税引前四半期純利益	6,563	4,218	△2,345	
法人税等合計	1,927	932	△995	
四半期(中間)純利益	4,635	3,286	△1,349	10,200
				(進捗率 32.2%)
《参考》与信費用 (A) + (B) - (C)	2,213	1,816	△397	

(注) 1 「(参考)中間期予想計数(自2025年4月1日 至2025年9月30日)」は、2025年5月13日に公表したものです。

2 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額

3 コア業務純益＝実質業務純益－債券関係損益

4 コア業務純益(除く投資信託解約損益)＝コア業務純益－投資信託解約損益  
(投資信託解約損は債券関係損益に計上しております)

(3) 預金・貸出金・有価証券の状況(単体)

- ・預金等(譲渡性預金を含む)は、個人・法人・公金の各部門で増加した一方で、金融機関部門において減少したことから、期中605億円減少し、6兆6,042億円となりました。
- ・貸出金は、法人向け貸出で減少した一方で、個人・金融機関・地方公共団体向けともに増加したことから、期中71億円増加し、5兆1,393億円となりました。
- ・有価証券は、収益性の低いファンドや短期運用目的の国債の売却等を行ったことなどにより、期中3,363億円減少し、1兆6,467億円となりました。

① 期末残高

(単位:百万円)

	2025年3月末	2025年6月末	増減
預金等	6,664,767	6,604,223	△60,544
預金	6,233,367	6,295,323	61,956
譲渡性預金	431,400	308,900	△122,500
貸出金	5,132,213	5,139,381	7,168
うち消費者ローン	1,355,859	1,376,365	20,506
住宅ローン	1,223,044	1,242,721	19,677
その他ローン	132,815	133,644	829
有価証券	1,983,075	1,646,751	△336,324
株式	49,539	49,212	△327
債券	1,086,448	755,976	△330,472
その他	847,087	841,562	△5,525
外国証券	268,602	304,544	35,942
その他の証券(投資信託等)	578,484	537,017	△41,467

② 期中平均残高

(単位:百万円)

	2024年度 第1四半期累計期間	2025年度 第1四半期累計期間	増減
預金等	6,371,329	6,638,884	267,555
預金	5,773,232	6,330,588	557,356
譲渡性預金	598,097	308,295	△289,802
貸出金	4,758,869	5,122,089	363,220
有価証券	1,801,479	1,761,349	△40,130

(ご参考) 預り資産残高

(単位:百万円)

	2025年3月末	2025年6月末	増減
保険	219,071	217,795	△1,276
野村証券(株) 仲介口座(※)	851,319	891,569	40,250
債券	146,866	154,641	7,775
株式	259,487	260,629	1,142
投資信託	334,335	360,308	25,973
投資一任勘定	107,050	110,406	3,356
その他	3,578	5,584	2,006
合計	1,070,390	1,109,365	38,975

※ 「野村証券(株) 仲介口座」には、野村証券株式会社との包括的業務提携による、同社を委託元とする金融商品仲介口座の残高を記載しております。

(4) 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況 (連結)

(単位：百万円)

	2025年3月末	2025年6月末	増 減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	19,140	19,691	551
危険債権	34,405	37,555	3,150
要管理債権	13,681	13,097	△584
三月以上延滞債権	549	97	△452
貸出条件緩和債権	13,131	13,000	△131
小計 (リスク管理債権) (A)	67,226	70,345	3,119
正常債権	5,194,694	5,201,855	7,161
総与信(合計) (B)	5,261,921	5,272,200	10,279

不良債権比率 (%) (A) / (B)	1.27	1.33	0.06
----------------------	------	------	------

(注) 当行は、部分直接償却を実施しておりません。

(5) 有価証券の評価損益の状況 (連結)

- その他有価証券の評価損益は、その他で増加しましたが、株式・債券で減少したことにより、期中49億円減少し、△1,097億円となりました。
- 金利スワップによる繰延ヘッジ適用後の評価損益は、期中11億円増加し、△924億円となりました。

(単位：百万円)

	2025年3月末			2025年6月末		
	評価損益	うち益	うち損	評価損益	うち益	うち損
満期保有目的の債券	△2,403	-	2,403	△1,728	0	1,728
その他有価証券(※)	△104,826	48,602	153,428	△109,757	47,313	157,071
株式	32,442	32,573	131	31,712	31,831	119
債券	△60,912	131	61,043	△66,912	241	67,153
国債	△48,222	-	48,222	△55,946	85	56,032
地方債	△9,571	61	9,633	△8,012	74	8,087
短期社債	-	-	-	-	-	-
社債	△3,118	69	3,188	△2,952	81	3,034
その他	△76,356	15,897	92,253	△74,557	15,240	89,798
外国証券	△25,011	453	25,465	△26,443	457	26,901
その他の証券(投資信託等)	△51,344	15,443	66,788	△48,114	14,782	62,896
合 計	△107,229	48,602	155,832	△111,486	47,314	158,800

※ 金利スワップによる繰延ヘッジの評価損益及びその他有価証券の評価損益との合算

(単位：百万円)

	2025年3月末	2025年6月末
金利スワップ	11,243	17,351
その他有価証券の評価損益との合算	△93,583	△92,406

(6) 自己資本比率 (国内基準)

自己資本比率 (国内基準) については、現在集計作業中であり、計数が確定次第、別途お知らせします。